



## インストール前の計画

---

Cisco Unified MeetingPlace システム コンポーネントのインストール準備を整えるには、この章の情報を参照してください。この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco Unified MeetingPlace のインストール作業 \(P.2-2\)](#)
- [安全上の重要な注意事項 \(P.2-3\)](#)
- [ワークシート 2-1 : Cisco Unified MeetingPlace の設置場所の準備 \(P.2-4\)](#)

## Cisco Unified MeetingPlace のインストール作業

Cisco Unified MeetingPlace Audio Server は、他のゲートウェイ、統合アプリケーション、またはコンポーネントより先にインストールする必要があります。

Cisco Unified MeetingPlace システムをインストールするには、次の作業が必要です。

1. ラックスペースの確認。サーバを設置できるラックスペースがあることを確認します。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバが手元に届く前に、環境要件を満たしていることを確認してください。詳細については、[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html) の『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server インストールアップグレードガイド』および『Cisco Unified MeetingPlace システム要件』を参照してください。
2. Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバの受け取り。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバは、特殊な出荷用ボックスに梱包されて到着します。開梱できる状態になるまでは、システムを設置する部屋に保管しておきます。
3. システムの開梱。装置の梱包を解いて、損傷がないかどうかを確認します。
4. ラックへのサーバの設置。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバを設置します。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server インストールアップグレードガイド』を参照してください。
5. システムの接続。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバをケーブルで電話機および LAN に接続します。プラットフォームの電源プラグを接続し、電源をオンにします。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server インストールアップグレードガイド』を参照してください。
6. ハードウェア設定の入力。テレフォニーワークシートを使用して、トランクを設定します。このガイドの第3章「テレフォニーおよび LAN の計画」を参照してください。
7. トランク接続のテスト。トランクが適切に動作するかどうかをテストします。電話接続が適切に機能していることを確認してください。詳細については、[http://www.cisco.com/en/us/products/sw/ps5664/ps5669/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/us/products/sw/ps5664/ps5669/products_installation_and_configuration_guides_list.html) の『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server コンフィギュレーションガイド』を参照してください。
8. モデム回線の接続。モデム回線をプラットフォームに接続し、テストします。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server コンフィギュレーションガイド』を参照してください。
9. 装置と接続の確認。装置がどのようなものか、さらにシステム各部がどのように接続されているかを確認します。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server コンフィギュレーションガイド』を参照してください。
10. MeetingTime システム管理ソフトウェアを LAN サーバまたは個々のワークステーションにロードします。詳細については、[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_maintenance_guides_list.html) の『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server アドミニストレーションガイド』を参照してください。
11. データベース入力の開始。ワークシートの情報を確認し、システム設定と企業固有の情報を入力します。自分のユーザプロファイルを入力します。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server アドミニストレーションガイド』を参照してください。
12. インストールの確認。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバにコールして、会議をスケジュールします。スケジュールした会議に参加します。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server アドミニストレーションガイド』を参照してください。
13. アラームアウトダイヤルのテスト。Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズサーバでアラーム条件を発生させて、アラームアウトダイヤルを確認します。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server アドミニストレーションガイド』を参照してください。
14. 追加のユーザプロファイルの作成。システム管理者以外のユーザプロファイルの情報を入力します。インポートファイルを作成した場合は、そのファイルをロードします。詳細については、『Cisco Unified MeetingPlace Audio Server アドミニストレーションガイド』を参照してください。

15. エンドユーザ、代表者（連絡先）、および出席者のトレーニングをスケジュールします。詳細については、このガイドの第6章「企業への Cisco Unified MeetingPlace の導入」を参照してください。
16. 事後対応コールのスケジュール。1 つまたはそれ以上の会議コールを維持して、システム使用後に生じた疑問点に幅広く回答できるようにします。第6章「企業への Cisco Unified MeetingPlace の導入」を参照してください。

## 安全上の重要な注意事項

Cisco Unified MeetingPlace Audio Server の使用に関連する安全上の注意事項については、[http://www.cisco.com/en/us/products/sw/ps5664/ps5669/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/us/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html) の『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Unified MeetingPlace 8100 Series*』を参照してください。

また、次の安全上の注意事項にも注意してください。

- 雷が発生している間は、絶対に電話配線を接続しないでください。
- 電話ジャックは、耐湿用に特別設計されたもの以外は湿気のある場所に設置しないでください。
- 電話回線がネットワーク インターフェイスから切り離されていない場合は、絶縁されていない電話配線または電話端子には絶対に手を触れないでください。
- 電話回線を接続または変更するときは注意してください。
- 高圧の漏洩電流があるため、電源を接続する前に接地接続が必要です。
- シスコシステムズから明示的に認定されていない変更や改造をこの装置に加えた場合は、装置を操作するユーザの権限を失うことになります。

## ワークシート 2-1 : Cisco Unified MeetingPlace の設置場所の準備

このワークシートは、Cisco Unified MeetingPlace の設置場所での準備作業について説明しています。Cisco Network Consulting Engineer (NCE; ネットワーク コンサルティング エンジニア) グループから派遣された担当者が、システム管理者と連携してこのワークシートに記入します。

作業	完了
Cisco Unified MeetingPlace システムの動作要件を満たす設置場所を選定します。	
Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズを適切に設置するために必要な装置を用意します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オープンラック</li> <li>• 閉鎖型ラック、キャビネット</li> </ul>	
システムに対応するための追加の電源コンセントや、その他の装置を用意します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• サージ抑制装置</li> <li>• Uninterrupted Power Supply (UPS; 無停電電源)</li> <li>• Channel Service Unit (CSU; チャンネル サービス ユニット)</li> <li>• 補助のアース線および適切なファシリティ アース端子 (常に使用すること)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• システムに付属していない、必要なケーブルおよびその他のハードウェアを入手します。</li> </ul>	